

平成20年度 近畿中国森林管理局の決算概要について

平成21年10月

1 概要

平成20年度については、森林の公益的機能の維持増進、地球温暖化防止対策に積極的に取り組むとともに、財政の健全化に努めた結果、収入222億4百万円に対し、支出は219億66百万円となり、収支差は+2億39百万円となったところである。

2 収支の状況

(1) 収入

① 林産物等収入は、販売量の確保に努めたところであるが、木材市況の低迷から、前年度より1億3百万円減少

また、林野等売払代については、物件の減少・小型化、土地需要の低迷等の厳しい状況の中で、前年度より1億48百万円減少

(単位：百万円)

区 分	20年度	19年度	増 減
林産物等収入	1,086	1,189	△103
林野等売払代	337	485	△148

注) 四捨五入のため計は必ずしも一致しない(以下同じ)

② 一般会計からの受入は、治山事業の事業量が減少したことや金利の低下による利子財源の減少があったこと等から、前年度より9億92百万円減少

(単位：百万円)

区 分	20年度	19年度	増 減
一般会計からの受入	12,929	13,921	△992
事業施設費	4,851	4,724	128
森林保全経費等財源受入	2,866	2,950	△84
利 子	625	707	△82
治山事業費財源受入	4,588	5,541	△953

③ 借入金については、新規借入金はゼロ(前年度0円)

(単位：百万円)

区 分	20年度	19年度	増 減
借 入 金	7,242	7,470	△228
新規借入金	0	0	0
借換借入金	7,242	7,470	△228

(2) 支出

① 給与経費等については、前年度より9百万円減少

(単位：百万円・人)

区 分	20年度	19年度	増 減
給与経費等	4,745	4,754	△9
職員数(期首)	486	484	2

② 事業的経費については、地球温暖化防止対策による間伐に積極的に取り組んだところであるが、治山事業について、事業が集中した19年度に比べ、事業量の減少、翌年度への繰り越しが生じたこと等により、前年度より12億32百万円減少

(単位：百万円)

区 分	20年度	19年度	増 減
事業的経費	8,782	10,014	△1,232
事業費	1,095	1,078	17
事業施設費	4,190	4,323	△134
治山事業	3,498	4,612	△1,114

③ 元本償還の期限が到来する債務の減少等から、償還金・支払利子が前年度より3億63百万円減少

(単位：百万円)

区 分	20年度	19年度	増 減
償還金・支払利子	8,050	8,413	△363
償 還 金	7,245	7,471	△226
支 払 利 子	805	942	△137

3 損益計算書の要旨

経営費、一般管理費及販売費、減価償却費の減少などにより、損益計算上の損失は前年度より3億77百万円減少し、13億93百万円(前年度は17億69百万円の損失)となった。

担 当：近畿中国森林管理局経理課経理係
TEL：050-3160-6703

近畿中国森林管理局の収支状況

(単位:百万円)

収 入				支 出			
科 目	平成20年度	平成19年度	前年度との差	科 目	平成20年度	平成19年度	前年度との差
林産物収入	1,086	1,189	△ 103	給与経費等	4,745	4,754	△ 9
林野等売払代	337	485	△ 148	事業費	1,095	1,078	17
財産貸付料等収入	363	387	△ 24	交付金等	388	408	△ 20
国有林野事業雑収入	64	68	△ 4	事業施設費	4,190	4,323	△ 134
治山事業雑収入	3	1	2	償還金・支払利子	8,050	8,413	△ 363
一般会計より受入	12,929	13,921	△ 992	治山事業	3,498	4,612	△ 1,114
事業施設費財源受入	4,851	4,724	128				
公益林等保全管理費財源受入	2,866	2,950	△ 84				
利子財源受入	625	707	△ 82				
治山事業費財源受入	4,588	5,541	△ 953				
地方公共団体工事費負担金収入	180	331	△ 151				
借入金	7,242	7,470	△ 228				
新規借入金	0	0	0				
借換借入金	7,242	7,470	△ 228				
合 計	22,204	23,853	△ 1,649	合 計	21,966	23,589	△ 1,623

収支差	239	264	△ 26
-----	-----	-----	------

- (注) 1. 収入は販売契約額等の額を、支出は支払義務の生じた額を計上している。
 2. 金額はそれぞれの科目で四捨五入しているので合計金額とは必ずしも一致しない。

損益計算書の要旨(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位:百万円)

費 用				収 益			
科 目	平成20年度	平成19年度	前年度との差	科 目	平成20年度	平成19年度	前年度との差
経営費	3,459	3,886	△ 428	売上高	1,136	1,237	△ 101
治山事業費	4,755	5,870	△ 1,114	林野等売払収入	337	485	△ 148
一般管理費及販売費	1,505	1,633	△ 128	財産貸付料等収入	363	387	△ 24
減価償却費	721	834	△ 113	一般会計より受入	8,066	9,189	△ 1,123
支払利子	601	658	△ 57	森林保全経費等 財源受入	2,866	2,950	△ 84
資産除却損	362	425	△ 63	治山事業費財源受入	4,575	5,532	△ 957
雑損	139	163	△ 24	利子財源受入	625	707	△ 82
				地方公共団体工事費負担金収入	180	331	△ 151
				国有林野事業雑収入	64	68	△ 4
				治山事業雑収入	3	1	2
				雑益	2	1	0
小計	11,543	13,469	△ 1,926	小計	10,150	11,700	△ 1,550
本年度利益				本年度損失	1,393	1,769	△ 377
合計	11,543	13,469	△ 1,926	合計	11,543	13,469	△ 1,926

(注) 1 金額は、それぞれの科目で四捨五入しているので合計額とは必ずしも一致しない。

貸借対照表の要旨(平成21年3月31日現在)

(単位:百万円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	平成20年度	平成19年度	前年度との差	科 目	平成20年度	平成19年度	前年度との差
流動資産	28	30	△ 2	流動負債	9,709	9,130	579
現金預金等	2	0	2	未払金等	1,358	1,281	77
未収金・延納金	14	14	△ 0	短期借入金	7,797	7,245	552
棚卸資産	12	15	△ 4	その他の負債	553	603	△ 50
固定資産	484,187	480,854	3,333	固定負債	36,088	36,644	△ 555
土地	28,291	28,309	△ 18	長期借入金	36,088	36,644	△ 555
立木竹	450,648	447,411	3,237	負債合計	45,797	45,773	24
建物・工作物等	5,098	4,991	106	資 本 の 部			
機械器具	77	52	25	固有資本	2,208	2,208	0
建設仮勘定	73	90	△ 17	資本剰余金	482,857	477,983	4,874
出資金等	0	0	0	欠損・利益金	△ 1,393	△ 1,769	377
他局勘定	37,195	37,020	175	繰越損益	—	—	—
前期末損益	8,060	6,291	1,769	本年度損益	△ 1,393	△ 1,769	377
				資本合計	483,673	478,422	5,251
資産合計	529,470	524,195	5,275	負債・資本合計	529,470	524,195	5,275

- (注) 1 債務残高 43,885百万円(長期借入金 36,088百万円+短期借入金 7,797百万円)(平成19年度 43,889百万円)
 長期借入金 36,088百万円(改革円滑化長期借入金 6,586百万円+特定長期借入金 29,502百万円)
- 2 短期借入金とは、長期借入金のうち、償還期限が貸借対照表日の翌日から起算して1年以内に到来するものの額。
- 3 建物・工作物等及び機械器具の減価償却累計額 99,171百万円(平成19年度 98,460百万円)
- 4 金額は、それぞれの科目で四捨五入しているので合計額とは必ずしも一致しない。